

2022年10月20日

認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ

<創立 20 周年記念>

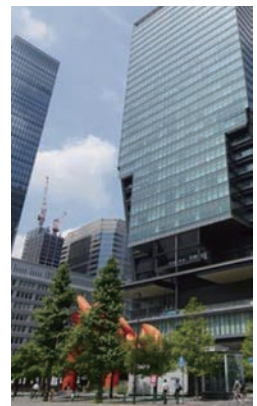
「皆様への感謝！」と「NPO クラブの更なる発展のために！」

創立 20 周年記念式典 (特別講演会&懇親会・パーティー) を開催



2022 (令和 4) 年 10 月 5 日 (水)、認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ (事務局：東京都千代田区、理事長：助川英治、以下「NPO クラブ」) は創立 20 周年を迎え、記念式典を東京・千代田区の大手町サンケイプラザ・ホールにおいて開催しました。

2002 (平成 14) 年、三井物産副社長だった大貫義昭初代理事長がわずか 20 人の仲間と立ち上げた NPO クラブ。実務経験豊富な企業 OB・OG がボランティア精神で「中小企業・地方企業の経営支援を手伝い、シニアパワーの活用と生きがいの創出に寄与する」という高い志を掲げるも、発足当初は活躍の機会に恵まれず、事務所も無償で間借りする状況でした。しかし、会員たちの不屈の情熱で着実に実績を積み上げ、2016 (平成 28) 年に東京都から認定 NPO 資格を取得。2014 (平成 26) 年には関西グループの発足で組織体制が一段と充実し、今直面するコロナ禍も Web 活用など世の中の新しい流れを取り込みつつ、柔軟に乗り越えようとしています。



▲大手町サンケイプラザ・ホール

そんな NPO クラブの節目を祝おうと、当日は雨天にも関わらず、官公庁、地方

自治体、商工会議所等から多くの関係者が駆けつけ、会員・会員 OB、賛助会員、特定支援会員を含む約 350 人が参加しました。

記念式典は「特別講演会」と「懇親会・パーティー」で構成され、それぞれ冒頭で NPO クラブの 20 年の歩みをまとめたオープニング動画 (※

下の QR コードから視聴できます) を流しました。その後、会場のムードが高まったところで助川理事長が挨拶に立ち、来場した関係者にこれまでの支援に対して謝意を述べるとともに、魅力ある組織として更なる発展に繋げていく決意を語りました。

経営支援 NPO クラブ
20 周年記念式典
オープニング動画 ▶



▲上：特別講演会、下：懇親会・パーティー

理事長あいさつ

経営支援 NPO クラブ 理事長 助川 英治



本年10月、経営支援 NPO クラブは20周年を迎えることができました。現在、会員数は240名超となり、数多くの案件を受託できるようになりました。これも偏に官公庁、地方自治体、公益法人、中小企業団体中央会、商工会議所、金融機関、企業等の事業委託元様のご指導、ご支援によるものと深く感謝申し上げます。また、賛助会員、特定支援会員の皆様のご支援、ご協力に感謝するとともに会員の支援活動に対する真摯な取り組みに感謝申し上げます。



今回、「お世話になった皆様への感謝」と「更なる発展のために!」をテーマに、創立20周年の記念事業の式典として、特別講演会と懇親会・パーティーを開催致しました。また、20年の歩みをまとめた記念誌を発刊し、NPOクラブの活動内容の詳細について記載したパンフレットを新たに作成致しました。

記念誌の発刊は、お世話になった皆様への感謝のご報告となり、さらに、メンバーの活動の励みになるとともに今後の新しいメンバーに対する新たな指針の参考になることを願っております。

経営支援 NPO クラブは、認定 NPO 法人として従来の支援活動を進める中で、中小企業支援活動内容の更なる充実を目指した自己研鑽による各種研究会・タスクチーム活動、中期活動方針重点課題への取り組み、組織の一層の活性化、新たな社会貢献活動の検討などを積極的に進めて、魅力ある組織として更なる発展に繋げていく所存です。皆様の引き続いてのご指導・ご支援をお願い申し上げます。



特別講演会は2部形式で行われ、ホール3階にて15時25分より開始。予想以上の聴講者が集まって会場では席が足らず、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。

司会進行は元福島テレビアナウンサーで NPO クラブ会員の佐藤豊美さんが務め、第1部に加藤勝一氏（元土湯温泉町地区まちづくり協議会会長、(株)元気アップつちゆ顧問／テーマ：「東日本大震災と原発事故からの温泉街復興再生への軌跡」）、第2部に後藤康浩氏（元日経新聞論説委員、亜細亜大学教授／テーマ：「不安定化するグローバル情勢と日本の進路」）が講演。苦難の末に温泉街を復興させた体験談や、多角的で鋭い視点に基づく世界情勢の解説に、聴講者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

第1部



加藤 勝一氏

「東日本大震災と原発事故からの温泉街復興再生への軌跡」動画 ▶



特別講演会ハイライト



第2部



後藤 康浩氏

「不安定化するグローバル情勢と日本の進路」動画 ▶



懇親会・パーティーは17時55分より、ホール4階で催されました。司会はNPOクラブ一般支援契約先で、アトラクションでも「ウーマンオーケストラ」として活躍した(株)エル・マジスタ代表の阿部志織さんが担当。オープニング動画を受けて、助川理事長の挨拶、病気療養中の大貫初代理事長の奥様から届いた手紙の紹介(司会代読)と進み、来賓挨拶は創業間もない頃から付き合いが続く(公財)みやぎ産業振興機構の三浦知彦理事と、支援先を代表して(株)田島軽金属の田島正明社長からいただきました。

続いて乾杯へ。事務所の無償提供で創業時のNPOクラブを支えた(株)大光産業の加藤俊夫元社長が、NPOクラブの20年に及ぶ歩みに感極まる気持ちを抑えて発声し、いよいよ会食がスタート。ウーマンオーケストラによる華麗な演奏が流れる中、参加者は自由にテーブルを行き交い、歓談を楽しみました。中盤からは、まだまだ94歳の光輝高齢者(こうきこうれいしゃ)・HIROさんと福話術・マジシャンのKAZUさんによる爆笑健康トークショーが会場を盛り上げ、後半は電子和太鼓DUO輝日の梨央による躍動的なパフォーマンス、ウーマンオーケストラと梨央のコラボ演奏が和やかな雰囲気を一層高めました。

懇親会・パーティーハイライト①



▲オープニング動画に大貫初代理事長も登場



司会：阿部 志織さん

▲壇上で挨拶する助川理事長



▲大貫初代理事長の奥様の手紙を阿部さんが代読

特別講演会に引き続き催された懇親会・パーティー。招待客に加え、講演会の聴講者の多くが合流したため会場は大勢の人で賑わった。

来賓挨拶



▲みやぎ産業振興機構
三浦 知彦理事



▲田島軽金属
田島 正明社長

乾杯発声



▲大光産業 加藤 俊夫元社長
感極まって声を詰まらせる場面に、
会場は感動に包まれた



祝宴も佳境に入った 19 時 50 分、中締め時間を迎え、NPO クラブ設立時の発起人の一人である青田公男氏が登壇。万感の想いを込めた挨拶の後、ウーマンオーケストラ等による賑やかな演奏に乗った三本締めで、懇親会・パーティーは盛況の内に幕を閉じました。

20 年という年月の重みと、NPO クラブの更なる発展を力強く感じさせた今回の創立記念式典。参加した誰もが、NPO クラブの新たな歩みに大きな期待を膨らませる集いとなりました。

アトラクション

懇親会・パーティーハイライト②



▲和奏女子楽団
ウーマンオーケストラ



▲KAZU&HIRO
健康トークショー



▲電子和太鼓 DUO 輝日
梨央



▲ウーマンオーケストラ &
梨央 (和奏 + 電子和太鼓)

中締め



▲青田氏がウーマンオーケストラ、梨央と賑やかに三本締めして 20 周年記念式典はお開きに



NPO クラブ 20 周年記念刊行物



▲左：『20 年の歩み』
右：『経営支援 NPO クラブ 活動内容のご紹介』

経営支援 NPO クラブでは、創立 20 周年を記念して、『20 年の歩み』と『経営支援 NPO クラブ 活動内容のご紹介』を発行しました。

◎『20 年の歩み』(A4 判 / 40 ページ)

NPO クラブ初の記念誌。創業時の苦難、創立 10 周年以降の飛躍、東日本大震災、新型コロナウイルスなど、NPO クラブの 20 年の歩みを網羅しています。

◎『経営支援 NPO クラブ 活動内容のご紹介』(A4 判 / 20 ページ)

各研究会やタスクチームの活動、中小企業支援活動の事例や次世代育成支援の事例、自然大災害復興支援活動の事例などを紹介しています。

上記刊行物は今後、当 NPO ホームページのサイドバー「20 周年記念事業」にて紹介する予定です。

<本件に関する問い合わせ先>

認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ
広報チーム 担当：井料、宇川 TEL：03-5577-6785
<https://www.ka-npo.com/>



寄付金募集中!

NPO クラブでは「寄付金募集活動」を展開中です。ぜひ、皆さまのお力添えをお願い致します。